

地域医療支援病院・地域がん診療連携拠点病院・臨床研修指定病院（基幹型）



労働者健康福祉機構 **新潟労災病院**

〒942-8502 上越市東雲町1-7-12 電話：025(543)3123

FAX：025(544)5210

ホームページ：http://www.niigatah.rofuku.go.jp

今年 の 夢 （ 願 望 ）

病院長 松 原 要 一

あけましておめでとうございます。上越の直江津で四度目の新年を迎えます。平成22年4月1日に5年間の予定で当院に着任してから早いもので残任期間は約1年となりました。以前11年間院長勤務した山形県の鶴岡市立荘内病院を65歳で定年退職後も新潟市の自宅を通り過ぎて247km南西の当地で相変わらずの単身赴任中です。多少？の老化現象を自覚していますが、健康だと思っています。なお、外科医時代以来の職業性と思われる時々の腰痛と、数年来の花粉症およびかかりつけ歯科医院での歯と口腔の手入れなどで時々医療のお世話になっています。今年の10月には満70歳ですので、すでに古希(数え年)を迎えました。余命は残り少なくなりましたが、もうしばらくは健康で過ごせるように仕事を充実させ、食事や生活習慣の改善に注意を払っています。

さて、当院での最大の目的は、前院長から期待されたことですが、「いわゆる電子カルテを中心とする統合医療情報システム：N・HIS」の整備です。院内の仕組・運営・経営などの改善と準備に3年、開発に約1年、計4年で遂に今年の3月にはN-HISが整備・稼働する予定です。来年度(4月)から当院の医療水準(チーム医療)の向上と地域医療連携のさらなる発展に大いに寄与するものと期待しています。医療は本来地域で対応して成果を上げなければなりません。幸い、当地域は規模が適切であり、地方行政・医療機関・住民の協働は良好です。特に医師会を中心として病院・病院、病院・診療所、診療所・診療所の医療連携が良好で、今後のさらなる発展も可能です。患者さんが多く医療資源(医療従事者や医療器械など)が多ければ現状でも医療は必ず発展します。しかし、患者数が少なく医療資源が少ない場合には地域で対応できません。これは国の出番です。問題は、患者数が多く(少なくする努力は重要ですが)医療資源が少ない場合です。それは地域力によってのみ解決可能です。そのカギは住民の意識とそのための情報の周知・共有だと思われま



情報について少し考えてみます。現在はデータ（事実・数値）があふれています。これらのデータで意味のあるものが情報です。なお、価値のある情報が知識で、行動の伴う知識が知恵です。情報の英語は **information**（インフォメーション）と **intelligent**（インテリジェント）と二つあります。前者は集まってくる情報で、後者は集める情報と言って良いと思います。両者ともに判断と行動に重要ですが、後者はより積極的で有用度や意義は大きいと言えます。したがって、病院医療情報システムは **H I S**（Hospital Information System）と記しますが、これを活用して発展する病院はインテリジェントホスピタル（Intelligent Hospital）と呼ばれます。

今年には当院が地域医療の中核病院として医療連携を進めるインテリジェントホスピタルに発展するスタートの年になると考えています。

（H25.12.26.年末にしては明るい空と雪の山々を観ながら巻頭言を）

◆◇◆ 病院で診察を受けられる患者様にお願いします ◆◇◆

受診の時は必ず「お薬手帳」を持参してください



お薬手帳には、血圧の薬、血糖を下げる薬や血を固まりにくくする薬などの情報が書かれています。それらは手術や検査をする時に必要になりますので医師に見せてください。治療をするときに患者様のお薬はとても大切な情報です。

病院においでになるときは、**お薬手帳**と**お薬の一覧**をお持ちいただけるようご協力をお願いいたします。

お薬手帳は、調剤薬局でお渡ししています。

☆ お電話での予約日時変更について ☆

やむを得ず予約日時を電話で変更される場合は、平日の午前11時～午後4時となっております。

皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

なお、ご希望の日時にご予約できない事もありますので予めご了承お願いいたします。



レビー小体型認知症

認知症看護認定看護師 村田悦子



平成 23 年の厚生労働省の発表によると、高齢者人口は 2980 万人で総人口の 23.3%になりました。また、65 歳以上の 4 人に 1 人が認知症とその予備軍と言われています。なりたくない病気の上位にランク入りする認知症ですが、超高齢化社会では避けて通れない病気であるとともに、まだまだ知らないことが多い病気ではないでしょうか。

認知症といえばアルツハイマー型認知症を思い浮かべる人が多いと思いますが、その他に代表的なものでレビー小体型認知症があります。昨年、NHKの「ためしてガッテン」という番組で取り上げられたことがあり、ご覧になった方もいらっしゃると思います。そこでは第 2 の認知症と紹介されています。

レビー小体型認知症の患者数は推定 80 万人、高齢の認知症患者の 5 人に 1 人がこのタイプと考えられます。レビー小体という特殊な物質が、大脳全体に出現したもので、三大症状として、①パーキンソン症状 ②リアルな幻視 ③変動する認知機能があげられます。①パーキンソン症状とは、手のふるえや小幅歩行・身体が固くなるなど、パーキンソン病に似た運動障害です。次に②リアルな幻視とは、本人だけに見える、ありありとした具体的な幻です。これは、大脳の後頭葉が担当する視覚に関係する働きが低下したことによるものです。③変動する認知機能は、記憶などの認知機能が午前中ははっきりしていたのに、午後はボーとするなど、一日の間や週や月などで変動することです。その他にも、自律神経症状（がんこな便秘や失神・うつ症状）、レム睡眠行動障害（睡眠中に大声で叫ぶ、手足を激しく動かす）などがあります。幻視に関しての対応方法の例としては、否定をせずどのようなものが見えるかを聞き出し、見ている物が別の物に変わって見えているようならば、取り除くか見えないようにすることもいいと思います。

レビー小体型認知症の診断は、さまざまな研究がされていますが非常に難しく、薬剤の過敏性もあり治療も困難な点があります。

認知症の人が安心して暮らしていくには、かかわる人の一人が頑張っても効果的ではありません。認知症は脳の働きが低下した病気です。自分や家族が認知症になったら、周囲の方たちに話しをすることで、協力や情報が得られることがあります。お互いさまの心を大切に、住みやすい環境の上越地域にしていきたいと思います。

最後に一言。

“よい記憶力は素晴らしいが、忘れる能力はいっそう偉大である” エルバード・ハバード

新潟労災病院の理念

“働く人の健康を守り、地域の急性期医療に貢献します”



新潟労災病院の基本姿勢

1. 良質で安全な医療を行います。
2. 患者の権利を尊重し、患者中心の医療を行います。
3. 地域の急性期医療を担当する高機能病院として、救急医療を行います。
4. 働く人の健康を守ります。



患者さんの権利

新潟労災病院は、患者さんが次の権利を有することを確認し、これを尊重いたします。

1. 人間としての尊厳をもって医療を受ける権利
2. 当院の提供する良質で安全な医療を受ける権利
3. 自らの健康状況を理解するために必要な情報を、当院から得る権利
4. 当院の提供する医療の内容および予測される結果について説明を受ける権利
5. 他施設の医療者の意見（セカンドオピニオン）を求める権利
6. 当院から必要な説明を受けたうえで、自分の自由な意思に基づいて選択し、あるいは拒否する権利
7. 診療に関する記録の開示を求める権利
8. プライバシーが保たれる権利
9. 医療費の報告および医療費の公的援助に関する情報を受ける権利

嘱託看護師さんを募集しています

連絡先	新潟労災病院 総務課 担当 星
電話	025-543-3123
FAX	025-544-5210
E-mail	info@niirou.jp

人間ドック／がん検診のご案内

New!

☞ これまでがん検診を受けたことのない方へ、

アミノインデックスによるがんリスク判定のおすすめ (次頁コース⑩参照)

1回の採血で、多数のがんの疑いを同時に判定します。(肺・胃・大腸・前立腺・乳・子宮・卵巣がん)

疑いがあれば、次にそのがんに応じて精密検査を受けていただくことになります。肉親にがん患者のいる方に、とくにおすすめします。

New!

☞ 肝胆膵など腹部の超音波検査を単独でお申し込みいただけます。

前立腺・子宮と大動脈とのセットです。(次頁コース⑤)

- ・ 便潜血検査は、大腸がん検診です。内視鏡なら、さらに確実です。(次頁コース④)

1日ドック(税込み) お食事券付

基本コース	がんと生活習慣病の一般コース、男女共通	42,500円
男性コース	基本 + 前立腺がん検査(PSA検査)	44,300円
女性コース	基本 + 乳がん検査(視触診+マンモグラフィ) 乳腺エコー検査(3,500円)を追加できます。	48,500円
	基本 + 子宮がん検査(内診+細胞診+子宮卵巣エコー)	46,000円
	基本 + 乳がん・子宮がん検査 乳腺エコー検査(3,500円)を追加できます。	52,000円

基本コース検査項目 (特定健康診査の項目をすべて含む。■は、がん検診です。)

身体計測	身長 体重 体脂肪 骨格筋量 腹囲 BMI
眼と耳の機能	眼底 眼圧 視力 聴力
生理機能	胸部X線 呼吸機能+肺年齢 血圧 心電図 心拍数
血液 (肝腎機能・血糖・脂質・血球・炎症反応)	総蛋白 アルブミン AST(GOT) ALT(GPT) γ -GT(γ -GTP) ALP 総ビリルビン 尿酸 クレアチニン eGFR 血糖 HbA1c 総コレステロール 中性脂肪 HDL・LDLコレステロール 赤血球数 血色素量 ヘマトクリット値 MCV MCH MCHC 白血球数 白血球分画 血小板数 CRP 血液型(初回)
尿	尿蛋白 尿糖 尿潜血 ウロビリノーゲン PH 比重 沈渣
胃内視鏡と便潜血(2回)	
超音波	肝胆膵腎+前立腺・子宮+大動脈
問診 診察	情報提供と説明、指導

検診コースの①～⑩の検査は、ドックにオプション検査として追加することができます。もちろん、がん検診だけでも、いくつかを組み合わせるの実施も可能です。★はドックの各コースに含まれます。

がん検診コース

円(税込)

	内 容	ドック オプション料金	単独実施料金 (ドックなし)
①甲状腺	ホルモン測定 甲状腺エコー	7,850	9,950
②肺	低線量肺がんCT	9,000	11,100
③胃	胃内視鏡 ★		17,100
④大腸	便潜血(2回) ★		3,720
	大腸内視鏡	21,000	23,100
⑤肝胆膵臓+前立腺 ・子宮+大動脈	超音波 ★		7,665
⑥前立腺	PSA ★男性		3,900
⑦乳腺	視触診(ドック実施時のみ)	乳腺エコーあり	11,600
	マンモグラフィ撮影 ★女性	乳腺エコーなし	8,100
⑧子宮	内診 子宮頸部細胞診 ★女性 子宮卵巣エコー(子宮体がんの検査を含む)		5,600
⑨腫瘍マーカー	CEA CA19-9 AFP	3,050	5,150
⑩アミノインデックス がんリスクスクリー ニング検査	男性(胃・肺・大腸・前立腺がん)	19,950	
	女性(胃・肺・大腸・乳・子宮がん)		
	女性(乳・子宮がん)	9,975	

生活習慣病予防コース

円(税込)

	内 容	ドック オプション料金	単独実施料金 (ドックなし)
⑪頸動脈の動脈硬化	頸動脈エコー	5,775	7,875
⑫肺年齢	呼吸機能 ★		5,250
⑬骨密度検査	X線	3,600	5,700
⑭内臓脂肪測定検査	腹部CT	3,150	5,250
⑮骨格筋肉量	体成分分析装置(インボディ) ★ (骨密度または内臓脂肪測定とセット実施)		525
⑯睡眠時無呼吸検査	自宅で睡眠時に測定(機器貸出し)	5,250	7,350

その他

円(税込)

	内 容	ドック オプション料金	単独実施料金 (ドックなし)
⑰肝炎検査	HBs抗原 HCV抗体	2,260	4,360
⑱HIV検査	HIV抗体	1,370	3,470

1日ドック・がん検診コース・生活習慣病予防コースは予約制です。

下記①②の方法でご予約下さい。

- ① お電話(ドック健診担当)または医事課0番窓口にてお申し込み下さい。

電話 025-543-3123 内線(1233) 平日 8:30～16:00

- ② 1日ドック・健診各コース申込書(新潟労災病院ホームページ(<http://www.niigatah.rofuku.go.jp/>)よりダウンロード)に必要事項を記入し、新潟労災病院医事課へ郵送または FAX して下さい。

〒942-8502 新潟県上越市東雲町 1-7-12

新潟労災病院医事課ドック検診担当

FAX 025-543-7110



散歩道



寒い季節がやってきました。天気予報では、なんでも今年は、寒さの厳しい、大雪のシーズンになるのだとか。寒さが苦手な私にとっては、予報を聞いただけで気持ちが曇ってしまいます。

同じ日本の中でも、太平洋側の冬は、風は冷たく空気は乾燥していますが、晴れている日も多く、冬の空は、高く青く澄んでいて、その空を見ていると、寒がりの私も、気持ちが晴れます。一方、日本海側、雪国新潟では、冬になれば、太陽の見える日はほとんどなく、空は薄暗く、今日もまた雪、早起きをして、除雪の毎日…。その空模様に、気持ちまでつい曇りがちです。

そんな雪国新潟も悪いことばかりではありません。ウインタースポーツを楽しむ環境はすぐ近くにあり、除雪の際には、普段あまり接することのない近隣の人達が協力してくれることもあり、雪国ならではの人付き合い、雪国の人々の温かさを感じることがあります。曇ってしまっていた私の気持ちも、人の温かさに少し和みます。

厳しい雪国の冬を過ごすからこそ、春の訪れは大変待ち遠しく、春が訪れた喜びはひとしおです。さて、今シーズンは予報通り、大雪となるのでしょうか？

(M. U)